

“めざそう
笑顔のまちづくり”

さんぽんぎねっと

新年
合併号

平成29年2月1日
発行 NO.122
三本まちづくり協議会
発行責任者 会長 森 毅

「地域のことを 地域みんなで考え 地域みんなで解決していくために」

祝 三本 成人式



かんばるね 未来のわたし 見ていてね
見ているよ きみの成長 いつまでも
青少年のための大崎市民三本木会議



パソコン・スマホからかんたん検索！さんぽんぎねっとに掲載
した写真や未公開写真
も見れます。

さんぽんぎねっと

検索



祝！成人。
おめでとうございます

2017.1.8(sun)





新年明けましておめでとうございます。
 三本木まるごと新年祝賀会も終わり、お正月気分も抜け、今年一年が本当にスタートしたことで、お慶び申し上げます。
 昨年は、大崎市十周年を迎え、市の花にはひまわり、市の木にはさくら、市の鳥にはマガンに決まり、次の十年に向けてより飛躍する年となればと思っております。まち協に於きましても次の十年へ向けて、地域の皆様のためになる施策を考えて参りたいと思っております。
 地域のまちづくりは地域の皆様が主役でございます、三本木まちづくり協議会は皆様からの声を糧に、皆様の活動の一助となれば幸いです。是非皆様でよりよい三本木地域を共に作って行きましよう。今年一年もどうぞよろしくお願ひ申し上げ、年頭のご挨拶とさせていただきます。

三本木まちづくり協議会会長 森

毅

明けましておめでとうございます。皆様には、輝かしい新春をお迎えのことと心からお慶び申し上げます。
 昨年は大崎市誕生十周年を記念し、NHKのご自慢をはじめ様々な事業が行われました。市民の一体感を醸成するため、市の花、市の木、市の鳥、市民歌が制定され、市の花には、三本木の代名詞とも言える「ひまわり」が選ばれました。真夏の真つ青な空と輝く太陽に向かって大輪の花を咲かせるひまわりのように、三本木地域そして大崎市を皆さんと一緒に、明るく、力強く、元気なまちにしていきたいと思っております。
 大崎市は新しい時代への飛翔に向け新たなスタートを切っております。今後も、市民が主役の協働のまちづくりを更に進め、笑顔あふれる大崎の実現にまい進して参りますので、ご協力をお願い申し上げます。
 今年一年が平穏な年でありますように、市民皆様のご健勝とご多幸をお祈り申し上げます。

大崎市三本木総合支所長 大田 良一

2017. 三本木まるごと新年祝賀会

1月8日(日)、三本木公民館大ホールにて「三本木まるごと新年祝賀会」が開催されました。会場には、伊藤康志大崎市長をはじめ、140名余りが出席し新年を祝いました。開催に先立ち、成人式を終えた3名の新成人が駆けつけ、社会人として気持ちも新たに将来の目標などを語ってくれました。また、今回は三本木中学校卓球部から3名の生徒による試合形式でのデモンストレーションが行われ、会場からは生で見るスピードと技に歓声が上がっていました。



成人式を終えて、会場に駆けつけてくれた3人。
「大学の研究にちからを入れて行きたい」、「1級建築士目指して頑張りたい」「経営学を学び、東北に貢献したい」と将来の夢を語ってくれました。



新年の門出には、やっぱり「おらほの美酒・愛宕の松」で乾杯ですね！



今年も来てくれました「好きです！三本木」のみなさんです。



今年はひとりで司会を担当し、会場を盛り上げてくれた尾出さん



卓球部2年生と1年生の3名が、華麗なデモンストレーションを披露してくれました。かわいい笑顔を見せる彼らですが試合では、強烈なスマッシュで、佐々木県議を圧倒していました。



長年の活動にありがとう

長年、地域活動に貢献してくれた団体に、三本木まちづくり協議会から感謝状が贈呈されました。



『大崎市ボランティアPOP』は、子どもたちの健全育成を中心に活動しています。夏のCOCOフェスティバル、長年に渡るチャイルドラインへ寄付、有害ちらしはがしなどの活動が評価されました。



『交通安全ボランティア』は、通学時の子ども達の見守りと交通安全にちからを注ぎ、長年に渡る小学校前での見守り活動が評価されました。



『愛燦舞』は、夏まつり、文化祭など三本木で開催される多くのイベントへの参加協力と元気いっぱいのよさこい踊りが評価されました。ちびっ子も加わり、衣装も新しくなった愛燦舞のみなさんの更なる活躍を期待します。



子育て支援センター



ママサロンではかわいいリース作り

すくすくサロンはクリスマス会。サンタさんから子どもたちはプレゼントをもらいました。



宮城県サッカー協会の指導で体力作りのためのボール遊び。

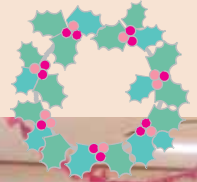
児童交流センター

児童クラブでは12月7日(水)、ソルトデコのクリスマスアレンジを製作しました。

4色のソルトを好きなようにカップに入れて、飾りつけにもひとりひとりの個性が出ていました。



22日(木)はクリスマス会が開かれました。踊りに仮装、マジックもあって大盛り上がりでした！



ひまわり園



ひまわり園では12月14日(水)に餅つきをしました。初めて杵を持った園児もいて楽しい餅つきでした。つき上がった餅は、あんこ・きなこ・納豆・お雑煮にして食べました。



声かけにより集まってくれたパパさんやおじいちゃまたち

お子様のご入学おめでとうございます。

三本木小学校の指定運動着を下記の価格(税込)にて販売しております。

協賛広告



スタンプ券差し上げます。

表示記号	120	130	140	150
長袖	¥2,484	¥2,592	¥2,700	¥2,808
長ズボン	¥2,484	¥2,592	¥2,700	¥2,808
半袖	¥1,458	¥1,512	¥1,566	¥1,620
半ズボン	¥1,458	¥1,566	¥1,566	¥1,674
標準身長	115cm~	125cm~	135cm~	145cm
	125cm	135cm	145cm	155cm

※長袖、半袖運動着上下で、お買い上げの方に赤白帽子を差し上げます。

Yショップ三本木
佐藤正巳商店

(三本木タクシーとなり)

大崎市三本木南町20

☎52-2062

営業時間

午前7時~午後7時まで

今年もみんな仲良く元気で行こうよ!!

◆ 行政区だより ◆

蟻ヶ袋区

11月11日(金)、蟻ヶ袋ふるさと研修センターにて会食サービスが行われました。



「クローバー」のみなさんによる人形劇で楽しんだ後、市民福祉課栄養士の岩淵さんによる「高齢者の栄養」についての講話がありました。「クローバー」は、市職員OB女性5名で結成。手づくり人形による人形劇を地域のみなさんに見てもらおうと、練習を重ねこの日蟻ヶ袋でデビューしました。クローバーの人形劇が見てみたいという方はご連絡ください。
☆連絡先：☎52-2783 小林まで

坂本区

11月22日(火)、上三区コミュニティセンターにて、16名が参加し坂本区健康をつくる会を開催しました。



「転倒予防・足腰丈夫で元気にすごそう!!」をテーマに後藤保健婦さんの健康講話、頭と体を使ったレクリエーションを身体を動かした後は、参加者で楽しく会食、話しの花を咲かせていました。

桑折区

10月16日(日)、桑折区秋まつりが開催されました。老人会、運動部、消防団、子供会、婦人防火クラブの協力で120名が参加。焼き鳥、玉こん、焼きそば、子供達には、ポップコーン、わたあめ作り体験、老人会のカラオケ大会、最後に大抽選会を行い盛大に行われました。



大抽選会1等賞ゲット



カラオケ大会



わたあめ、トン汁サービス

南新町区

11月22日(火)、市民福祉課で栄養士の岩淵さんを講師に迎え、30名が参加し、健康をつくる会を開催しました。



【高齢者の栄養講座】



酵素食品についての講話と平成27年度三本木地域食生活アンケート結果のお話しをいただき、終了後にはダブルバッコ〜で楽しみました。昼食は、推進委員と地区のご婦人の方々の心のこもったおにぎりと豚汁を美味しくいただきました。



35名が参加し、高齢者の栄養摂取・塩分・糖分の摂取量の大切さを勉強しました。

新町区

10月24日(日)、新町コミュニティセンターにて、快晴の青空のもと72名が参加し、世代間交流「ふれあい広場in新町」が開催されました。

グランドゴルフ、輪投げ、玉入れや昭和の遊び(メンコ、ビー玉)等のゲームを全員で楽しみました。また、餅つき体験コーナーでは子供たちが「よいしょ、よいしょ」の掛け声にあわせ一緒に餅つきを行いアンコ餅や納豆餅に舌ずつみ堪能しました。



まちの掲示板

《御神木祭りボランティア募集》

三本木まちづくり協議会では、東日本大震災以後、山車の引手や祭りへの参加者が不足していることから、継続して石巻市大原浜地区で行われている夏の神輿まつりと冬の御神木まつりへ参加しています。今回は、御神木祭りを一緒に盛り上げてくれる方を募集しています。



日時：2月11日（木・祝日）
 三本木総合支所 8：20集合
 （支所より 公民館バスが出ます）
 三熊野神社参拝 → 山車巡行 → 直会
 → 三本木総合支所着 17：00（予定）
 参加希望者は下記までご連絡ください。
 申込受付×切日：2月7日（火）
 ☎090-2977-8888
 セントひまわり事務局 佐々木まで

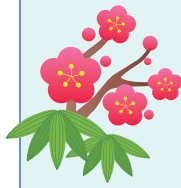
祝「2016希望郷いわて大会」メダル獲得

10月22日（土）～24日（月）にわたり、第16回全国障害者スポーツ大会「2016希望郷いわて大会」が岩手県内で開催されました。三本木地区協会からは、早坂勝一さんと武田弘道さんの2名がフライングディスク種目に出場し、見事メダルを獲得しました。三本木ではこれまで9年間、全国障害者スポーツ大会に出場し毎回入賞を果たしているとのこと。今後益々の活躍に期待しましょう。



平成29年大崎市消防団三本木支団出初式

1月7日（土）、大崎市消防団出初式が古川市民会館で行われ、終了後、三本木体育館において三本木支団の出初式が開催されました。



南新町子供会恒例 親子で廃品回収

12月4日（日）南新町子供会では、恒例の親子で廃品回収を行いました。

廃品回収後に予定していたボーリング大会は、小学校2年生が学級閉鎖となっていることから中止となりましたが、がんばってくれた子ども達にはプレゼントを用意しました。子供会のない地区も多い中、廃品回収を通して地域住民や地域内の子ども達の交流を大切に絆を深めています。



俳句

医食同源納豆はかかさざる

二本柳 力彌

小鳥来て南天の実日毎減り

阿部 和子

着ぶくれて謡曲習う翁役

今 英雄

涙線のゆるむ三陸夕千鳥

浅川 好子

冬木の芽違ひを言ふて葉芽花芽

勝又 礼

冬日和ゆつくり渡る赤い橋

西塚 好夫

くじ引きの補助券二枚暮早し

佐藤 邦子

短歌



若水を汲みし名残りの井戸の跡に
 つぶら実赤き藪柑子這う

伊藤 ふみ子

初詣で宮居の縁の新たらしく

鈴振る両手に力がこもる

佐々木 和子

葉を落とし赤き実ぬれしナナカマド

時雨にけむる切込の里

手代木 亮一

亡父が逝き亡母が逝きたる雪の日に

似たるや今日も雪の降り積む

阿部 郁子

孫と猫友の賀状が届きたる

後姿に愛しき映る

鈴木 真子

気づきで役立つ防災・減災!! 三本木まちづくり協議会主催 《三本木の防災を考える地域フォーラム》

11月26日(土)、三本木総合支所ふれあいホールにて、三本木の防災を考える地域フォーラムが開催されました。

平成27年9月の関東・東北豪雨では、大崎市のみならず、三本木でも近年にない被害を受けました。その時三本木で何がどう動いていたのか……各関係者のみなさんから生の声を聞くことで、三本木の防災を総合的に考えるきっかけにつながればとの思いから三本木まちづくり協議会が呼びかけ、初めて開催しました。

アンケート委員会から、平成27年9月の関東・東北豪雨の災害について、先に行った災害アンケート結果の説明からスタート。

続いて参加団体から

《行政区》南町は、平日住民に加えて小・中・ひまわり園の子ども達が増えることから、防災を広く考える必要がある。また、豪雨災害では4か所が水没したことから消毒が課題である。

《大崎市消防団三本木支団》豪雨災害時には水防団に切り替わる。豪雨災害時には、午後5時半に対策本部を設置し避難誘導に努めた。

《古川消防署三本木出張所》19か所が浸水したことから、自衛隊や仙台消防局などへ応援を要請。10件の災害出動で30名を救助。特別警報が発令されたら、すぐに命を守る行動を取ること。地域特性を考えた避難と身の安全を確保する。ひとり暮らしに限らず団体避難を心がけて欲しい。

《大崎市交通指導隊三本木分隊》自分・家族・近隣の安全確保の後、出動することを申し合わせている。豪雨災害時には、出動しなかったが、災害避難時の交通渋滞の対応を支所防災担当と話し合いを重ねている。

《大崎市防犯実働隊三本木分隊》3回出動しパトロールを行った。

《三本木小学校と中学校》交通安全・火災・不審者・引き渡し訓練を実施している。

小学校から中学校へ行く近道ののり面が、雨が降ると危ないことから今後どうするかが課題であるという。

《ひまわり園》年12回、地震・火災・不審者声掛け・引き渡し訓練・サバめし体験を実施していて、日頃からの訓練により子ども達は上達している。

他に三本木総合支所から防災担当者、民生委員、三本木交番、ボランティア友の会、社会福祉協議会から、豪雨災害時の対応等についての説明後、「次の水害に向けての備え」についてNPO法人防災士会みやぎの鈴木正規氏から講演をいただきました。



アンケート委員会から、災害アンケート結果の説明

知っておこう! 避難情報の種類と意味

●避難準備・高齢者等避難開始

◇人的被害の可能性が高まった状況

◇高齢者や障害者、乳幼児など、特に要援護者等、特に避難行動に時間を要する者が避難行動を開始しなければならない段階であり、人的被害の発生する可能性が高まった状況のこと

◇通常の避難ができる人は家族との連絡など避難準備を開始

●避難勧告

◆人的被害の可能性が明らかに高まった状況

◆通常の避難ができる人が避難を始めなければならない段階

●避難指示(緊急)

◎人的被害の危険性が非常に高いと判断された状況

◎人的被害が発生した状況

◎まだ避難していない場合はただちに避難し、そのいとまがない場合は、生命を守る最低限の行動をとる



古川消防署三本木出張所のニューフェイス

古川消防署三本木出張所に昨年の12月2日に配備され、運用開始された新しい消防ポンプ車を紹介します。このポンプ車は、消火用の水タンクを供えているのはもちろん、事故や災害時に活躍するエンジンカッターや電動スプレッダーなどの特殊工具や小型発電機や投光器を備えています。自動車事故で力を発揮する三種の神器もご覧の通り。ポンプ車後方と両サイドの、ポップなイラストが光ります。紹介頂いた消防隊員は、出動の機会が無い方が良くと話しつつも、高速道路や国道4号線など主要道路が交差し交通量も多く、水害も懸念されることから今後の活用に期待しているとのこと。地域に心強いみかたの登場です。



桑折地区防災訓練 みんなで考えました!

昨年の秋に開催された桑折地区での防災訓練(80名が参加)は、2015年9月の水害を教訓に、桑折地区の安全確認を行いました。地区3班に分かれたワークショップで危険地域の洗い出しを行い、発表結果をコミュニティセンターに掲示して意識の高揚を図っています。



三本木を 語らう!

シリーズⅩⅢ

三本木の屋号について その9

三本木の屋号について連載をしています。石田悦夫さん、海老主吉郎さんからいろいろとお話を伺い『三本木町商工会20年の歩み』を参考にしながら私の記憶もまじえて三本木の屋号について紹介しています。

前回の佐七建設の一軒おいての隣、渋谷魚屋は先代の昭美氏が創業し移動販売もしつつ魚屋を営み、現在の俊一氏が引き継いでいます。

YKK北星寮へ入る道。「カラオケー休」は3年前に現在の場所ではじめました。飲食物の持ち込みもできるカラオケのお店です。かさはら糧穀旬は現在多高田に移りました。北星寮の入り口近くに佐久間昭さんの喜千寿司があります。

向かいの結城司法書士事務所は元のリボンハウスでギフトショップと喫茶店だった建物です。昭和56年「リボンハウス」としてギフトショップ、喫茶店を開店し、後に隣にスナック・リボンハウスを建てました。

その後経営者が何人か替り、現在はスナック「えん」を阿部清子さんが経営しています。清子さんは以前リボンハウスでアルバイトをしていたことがあるそうです。「えん」という名前はさまざまな縁を大切にしたいとのことのようです。



開店当初のリボンハウス

町道にもどって現在ローソンがある場所には元はウジエスーパーがありました。平成6年にカウボーイがオープンした後もしばらく営業していましたが、その後閉店し青葉書店というレンタルビデオ店でした。廃業した後はしばらく空き店舗でした。その後大規模な土盛りをして現在のローソンがオープンしました。郵便局は今の学習センターから移転して現在の場所にあります。その隣「ベストハウス」は坂本の小坂弘是氏の不動産屋さんです。小坂氏は古川の不動産屋で仕事をしたのち独立して新町で7年間営業しその後現在の場所に移りました。「ベストハウス」として三本木を中心に不動産の仕事をしています。



その隣、訪問看護ステーションになっているL字型の土地の東南の道路沿いには昔、整骨院があり、その後「えん」の隣に移った結城司法書士事務所がありました。その隣にスナック「ルージュ」がありました。現在それらの建物はなく訪問看護ステーションの正面入り口になっています。4号線バイパスの中谷地へ行く角に「信ちゃん」があります。とんかつ信ちゃんとして昔から営業マンなどに人気のお店でした。初代は鈴木駿児氏。駿児氏が「しんちゃん」と呼ばれていたことが屋号の由来です。もともとは古川で営業していてその時も繁盛店だったそうですがその後現在の場所に移ってきました。現当主の幹夫氏は2代目です。戻って元幼稚園（現在はハーモニー三本木）の方に入ったところに居酒屋「ささ倉」があります。町道にもどって、遠藤自動車整備工場。遠藤隆由氏が創業社長、和樹さんは2代目です。その隣は「ヘアサロン マルヤマ」があります。丸山明彦さんはもと玉木美容室の理容部門を担当していましたが、独立して理容玉木として北町で理髪店を営みました。その後、現在の場所に「ヘアサロンマルヤマ」として理容店を開きました。駐車場の隣が廃業した松木タイル店。その隣が菊地金物店。現当主の正彦氏がトタン屋根をふく職人として働いています。

次回に続く 編集委員 伊東 仁

協賛広告

有限会社 儀典社

〒989-6321 宮城県大崎市三本木字西沢2-5
TEL 0229-52-2401 FAX 0229-52-2706

もしもの時24時間病院・自宅へお伺い致します

日本女子体育の母・二階堂トクヨ先生を顕彰する会設立総会の開催

12月3日(土)、三本木総合支所ふれあいホールを会場に日本女子体育の母・二階堂トクヨ先生を顕彰する会の設立総会が開催されました。

総会には市内外から約100名が集まり、来賓として伊藤大崎市長、門間大崎市議会議長をお招きし行われました。二階堂トクヨ先生を顕彰する会の会長には、元三本木町長佐藤武一郎氏、副会長には伊東敬一郎、手代木亮一の両氏が選出されました。

今後、会報の発行・広報活動・講演会・記念碑建立・生誕地標柱設置等の活動を計画しています。

※会では、個人および団体の会員を募集しています。
 ※趣旨にご賛同いただける方は、年会費(個人千円、
 団体三千円)を添えてお申し込みください。

◆申し込み・問合せ先

☎52-6285 事務局長 黒木



教え子と二階堂トクヨ先生
 (学校法人 二階堂学園
 日本女子体育大学蔵)
 真ん中がトクヨ先生

二階堂トクヨ先生を知ろう!!

二階堂トクヨ先生はなにをした人?

三本木総合支所のエントランスホールにあるちょっとふくよかな女性の胸像に見覚えはありませんか?そうです!!あの胸像の人が二階堂トクヨ先生なのです。では、どんな人なの?という外と知られていませんが、知る人ぞ知る**三本木の偉人**なのです。

トクヨ先生は、明治13年(1880年)現在の大崎市三本木桑折の農家に生まれました。父は初代三本木村長、初代三本木町長を歴任しています。

15歳で準教員の資格を取得し三本木の坂本分校で働い

ています。

当時宮城県では女性の教員採用がなかったことから福島県で教員となり、その後石川県へ赴任し、体育を教えていました。

明治44年(1911年)には東京女子高等師範学校(現在のお茶の水女子大学)の助教授になり、翌年には日本の女子体育の未来を背負うこととなり、イギリスへ留学しました。

大正4年(1915年)に帰国して7年後の42歳、幾多の困難を乗り越え「二階堂体操塾(現在の日本女子体育大学)」を開きました。

日本の女子体育の基礎を築いたことから日本女子体育の母と呼ばれています。

協賛広告

株式会社オイデックは「三方良し」の 地域社会実現に向け活動しております

株式会社オイデックの経営理念は「買い手良し、売り手良し、世間良しで三方良し」です。買い手のお客様のニーズに応え、ご満足していただく事により、オイデックが適正な売上と利益を頂戴し、地域雇用の安定化や税金を納付するなど、社会貢献活動を積極的に実施する事により、社会=世の中も良くなる。そんな「三方良しの社会の実現」と笑顔あふれる地域を創る活動を行っております。

1946年創業の(株)オイデックは
2016年で70周年を迎えました



本社
 〒989-6322 大崎市三本木南谷地無野72-1
 TEL:0229-52-5100
 オイデック | 提携 | 加盟 | http://www.oidek.co.jp/



大崎市 古川店
 ☎0120-510-549
 〒989-6163 大崎市古川台町4-30
 ◎定休日/日曜・祝日



「三本木館山ボランティアの会」 活動報告

「三本木館山ボランティアの会」は、地域の防犯啓発を中心に活動している団体です。春まつりでの交通安全パレードへの参加や、夏まつり等での防犯啓発活動を行っています。

12月22日(木)、三本木小学校において、防犯啓発と見守りを実施しました。当日は第2学期終業式で、下校する子どもたちに、冬休み期間中も交通事故や犯罪に遭わないよう呼び掛けました。また、12月27日(火)、同会の「平成28年度総会」が行われ、本年の事業の振り返りや、来年の事業計画について話し合いました。来年も本年同様、活動していきます。



行政・人権相談のお知らせ

三本木総合支所で行政・人権相談を行っており、日程は下記のとおりとなっています。予約不要で、費用はかかりませんので、お気軽にお越しください。

- ◆2月 1日(水) 行政相談
- ◆2月 13日(月) 人権相談
- ◆3月 1日(水) 行政相談
- ◆会場 大崎市三本木総合支所 1階 相談室
- ◆時間 午前10時～午後3時まで
- ◆お問い合わせ先 地域振興課 ☎52-2111

「農業従事者のためのいきいき健康教室」 参加者募集!

農業に従事している方の健康づくりを応援します。賢く体をつかって、腰痛予防やけがの予防をしましょう。また、健康診断の結果の意味を知って、健康づくりに役立てましょう。

- ◆日時 2月3日(金) 午後1時30分から3時30分まで
 - ◆場所 三本木総合支所 ふれあいホール
 - ◆内容 ①実技「農業従事者の体の動かし方」
講師：(株)マルシンク 薄井 愛先生
②講話：「検査値の意味を知ろう」
三本木総合支所 保健師、栄養士
- ※参加ご希望の方は、前日までお申し込みください。

◆お問い合わせ・申込先
市民福祉課 健康増進担当 ☎52-2114

新大崎市民病院改革プラン(案)の 住民説明懇談会を開催します

人口減少や少子高齢化が急速に進展し、医療需要が大きく変化することが見込まれる中で、総務省は地方公共団体に対し「新公立病院改革プラン」の策定を求めました。

これを受けて、本市においても平成21年3月に策定した「大崎市民病院改革プラン」に引き続き、さらなる改革を進めるため、今般「新大崎市民病院改革プラン」の策定を進めています。

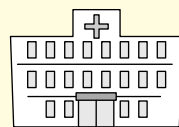
つきましては、下記の日程で住民説明懇談会を開催いたします。プランの重点内容などを説明させていただきます。申し込みは必要ありませんので、ぜひご参加いただき、皆様のご意見をお聞かせください。

- ◆日時 2月11日(土) 午前10時～
- ◆場所 三本木公民館 2階 ホール
- ◆お問い合わせ先
健康推進課 保健・地域医療担当 ☎23-5311

休日・夜間診療案内

休日当番医・歯科医及び夜間急患センター等の休日や夜間において受診可能な医療機関の情報を提供しています。(通常診療時間内については、医療機関名等をお知らせしていません。)

- ◆連絡先：休日・夜間案内 ☎0229-24-2267
- ◆携帯電話からも確認できます。 <http://www.city.osaki.miyagi.jp>



三本木地域のミニ統計

平成29年1月1日現在
人口 8,060人 (-22)
男 4,005人
女 4,055人
世帯数 2,690戸 (-2)
()は前月との比較

ごみ収集カレンダー

(種 別)	(回収日)	
もやせるゴミ	毎週(月・木)	祝祭日も回収します
もやせないゴミ・資源物(リサイクル)	第1・第3(火)	
プラスチック製容器包装	第1・第3(火) ※新町、南新町区は月4回(第1～第4)	

三本木まちづくり協議会

〒989-6321 宮城県大崎市三本木字大豆坂24-3
三本木総合支所地域振興課内 ☎：0229-52-2111 FAX：0229-52-5840

「さんぼんぎねっと」は毎月月初めに発行